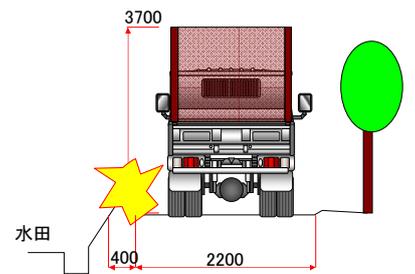
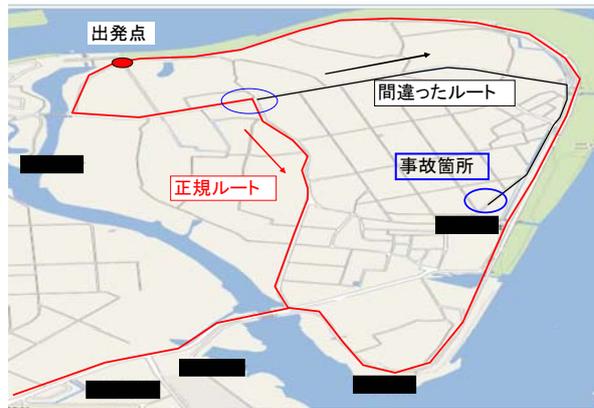


事故種類	交通事故	発生日時	平成24年7月2日 午前 8時 3分		
事故区分	公衆災害	年齢性別	30歳・男性	職種	ダンプトラック運転手
被災程度(全治)	4tダンプトラックが水田に横転(路肩21m崩壊・田圃224m ² (燃料漏れ))				
事故概要	<p>・7月2日、7:30より朝礼・KY活動を行い8:00より作業を開始。</p> <p>・開始後、直ぐに先週土曜日に集草・積込みを終え、現場に存置していた4トンダンプトラックで搬出を開始。</p> <p>・搬出中に運搬経路を間違い、正しい運搬経路に戻ろうと道を探しながら走行していた時に、クラッチから足を滑らせて、バランスを崩す</p>				
5 事故原因等	<p>①4トンダンプトラックの運転手が運搬経路を間違い、幅員の狭い道路を走行してしまった。</p> <p>②正しい運搬経路に戻ろうと道を探しながら、徐行運転中(時速20km)にギアを3速から2速に落とす際にクラッチから足を滑らせて、バランスを崩すと同時にハンドルが動いてしまい、左前輪が路肩部分に乗ってしまった。</p> <p>③舗装部分へ戻そうとハンドルを右へ切ったが、連日の雨でぬかるんでおり、戻らないため、21m行っ</p>				
改善策等	<p>①搬出する運転手は、運搬経路図を持って、事前に往復の運搬経路を確認する。</p> <p>②運搬経路図を運転手に渡してダンプトラックに常備していたが、交差点を曲がる箇所等には付近の目印となる建物などを明記するなど、分かりやすい運搬経路図を作成する。</p> <p>③目印となるような物が無い場合には、現場に目印になる物を設置して、運転手に周知する。</p>				
類似工事(他工事)へ活用できる対策等	<p>・運搬経路図は、交差点を曲がる箇所等には付近の目印となる建物などを明記するなど、分かりやすい運搬経路図を作成する。</p> <p>・目印となるような物が無い場合には、現場に目印になる物を設</p>				

事故状況図



改善策

分かりやすい経路図



現場に目印(看板)を設置



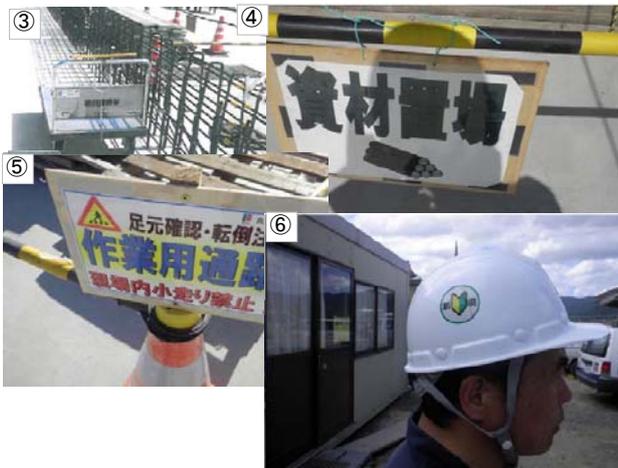
事故種類	労働災害	発生日時	平成24年7月21日10時30分	事故当事者	1次下請
事故区分	労働災害	年齢性別	40歳	職種	作業員
被災程度(全治)	手術後1ヶ月程度で状態が良ければ軽作業可能であり、十分な骨癒合が得られるまで2ヶ月程度かかる見込み(右腓骨遠位端骨折)				
事故概要	資材置き場から角鋼管(4本:40kg)を人肩にて運搬中、別の人を追い越すために小走りにて養生マット上を追い抜き、暫くして養生マット上で足を滑らせて転倒した。				
事故原因等	(原因) ①通路があったにもかかわらず別の人を追い越すために養生マットの上を資材(角鋼管)を担ぎながら小走りにて運搬した。 ②人肩で担ぐ場合には、資材重量(4本:40kg)が重く距離が長かった。(L=200m) ③被災者が新規入場から3日目で現場内の理解が浅かった。 (責任の所在) ・朝礼時、道板の上を通るように指導していたにもかかわらず、養生マット上を通過した。負傷者の人的責任 (安全管理者等の所在及び行動) ・安全管理者は、事故後の状況を的確に把握しておらず報告を迅速に行っていない。				
改善策等	①安全巡視員を1名追加配置(常駐)、監督指導の強化。 ②安全パトロールの追加(本社安全パトロールを1回/月追加し、役員パトロール1回/月を含め計3回/月実施する。) ③資材運搬方法の見直し(基本は、台車運搬とし、人力にて小運搬として担ぐ場合は、2人にて行い10m以内とする。) ④作業場付近に資材置き場を設置。 ⑤注意喚起の表示板の設置(「現場内小走り禁止」、「作業用通路」の表示板を設置) ⑥新規入場者のヘルメットにステッカーを貼付し重点的に監督指導を行う。(新規入場者のヘルメットに1週間ステッカーを貼付) ⑦安全巡視チェックシートに新規入場者管理及び不安全行動のチェック項目の追加				
類似工事(他工事)へ活用できる対策等	・管内の現場に事故概要を周知し、点検・指導を徹底する。				

事故状況図

事故状況図



改善策



- ①安全巡視員を1名追加配置(常駐)、監督指導の強化。
- ②安全パトロールの追加(本社安全パトロールを1回/月追加し、役員パトロール1回/月を含め計3回/月実施する。)
- ③資材運搬方法の見直し(基本は、台車運搬とし、人力にて小運搬として担ぐ場合は、2人にて行い10m以内とする。)
- ④作業場付近に資材置き場を設置。
- ⑤注意喚起の表示板の設置(「現場内小走り禁止」、「作業用通路」の表示板を設置)
- ⑥新規入場者のヘルメットにステッカーを貼付し重点的に監督指導を行う。(新規入場者のヘルメットに1週間ステッカーを貼付)
- ⑦安全巡視チェックシートに新規入場者管理及び不安全行動のチェック項目の追加